

ご注意事項

⚠ 安全上のご注意

- ◆ モータの移動,取付,点検,コネクタの接続は、電源を切ってから行ってください。
 - 感電、ケガの恐れがあります。
- ◆ 回転中に回転部に触れないでください。
 - ケガの恐れがあります。
- ◆ 運転中や停止直後にモータや軸に触らないでください。
 - ヤケドやけがの恐れがあります。
- ◆ ケーブルを無理に曲げたり,引っ張ったり,挟み込んだりしないでください。
 - 感電、ショート、火災の恐れがあります。
- ◆ 通電部を露出させないでください。
 - 感電、ショートの危険があります。
- ◆ 濡れた手で操作しないでください。
 - 感電の恐れがあります。
- ◆ 停電時は電源を切ってください。
 - 突然の再起動によるケガ等の恐れがあります。
- ◆ 修理,分解,改造は、行なわないでください。
 - 感電、ショート、ケガ、火災の恐れがあります。
- ◆ 爆発性,腐食性,引火性の雰囲気、可燃性の個体のそばで使用しないでください。
 - 爆発、発火の可能性があります。

🔧 使用上のご注意

一般的にギヤモータの寿命は、規格内でも特にギヤとボールベアリングの取り扱いに依存します。
衝撃,異物混入,腐食性ガス等に弱く、高温,高速,高ラジアル負荷,高アキシャル負荷ほど寿命が低下します。

◎使用環境に関して

- 一般家屋内にて機器組込での使用を想定しています。
- ほこりがかからないようにしてください。
- 通気等で放熱しやすいようにご配慮ください。
- 外部から大きな振動や衝撃を加えないでください。

◎運転に関して

- モータケース表面温度は 80℃以下をご使用上限の目安としてください。
- ・ **本モータは小型で出力が大きい**ため、**モータ取付部の熱容量やモータ本体の放熱には十分ご配慮ください**
- 通電部に水などの導電性の液体がかからないようにしてください。
- 通電中にシャフトのロックや衝撃荷重を加えないでください。ギヤが破損する可能性があります。
- 頻繁な起動停止運転の繰り返しや正逆の瞬時反転駆動はギヤの寿命に影響します。

◎モータケーブルのインダクタンス分によるサージ電流を小さくするため

- ケーブルはなるべく最短距離(目安1m以下)でご使用下さい。
- ケーブルのループを作らないでください。
- 大電流の流れるケーブルから概ね 30cm以上離してください。

◎シャフト、ボールベアリング等に関して

- シャフト,ボールベアリングに衝撃を加えないでください。
- 腐食性の液体や気体の雰囲気はシャフトロックの原因になります。
- ボールベアリング内に接着剤や異物が入らないようにしてください。

◎ギヤヘッドに関して

- ギヤヘッドの出力軸に部品を圧入しないでください。内部部品が破損することがあります。
- ギヤヘッドの出力軸に追加工しないでください。内部部品が破損することがあります。
- 特殊な環境下では、ギヤヘッド内のグリスが外部に漏れる可能性があります。
特に樹脂に付着した場合、ケミカルアタックの可能性もありますのでご確認ください。